

菊池市公告第 56 号

財政白書

熊本県菊池市

平成 18 年 1 1 月発行

目次

	ページ
1. 公表のことは	1
2. 平成18年度予算執行状況	
平成18年度 会計別予算状況	2
平成18年度 一般会計歳入予算款別内訳表	3
平成18年度 一般会計歳出予算款別内訳表	4
平成18年度 一般会計予算性質別内訳	5
平成18年度 一般会計予算の執行状況	6・7
平成18年度 税の徴収状況	8
平成18年度 特別会計収支状況調べ	9
地方債現在高調べ	10
平成18年度 一時借入金に関する調べ	10
3. 市有財産の状況	
(1) 土地及び建物	11
(2) 物 件	11
(3) 有価証券	11
(4) 基 金	11
(5) 出資による権利	12
(6) 債 権	12
(7) 物 品	12
4. 住民の負担状況	13
5. 平成17年度決算状況	
平成17年度 一般会計決算の概況	14～15
平成17年度 各会計別決算状況	16
平成17年度 一般会計決算状況	17
平成17年度 一般会計性質別決算状況	18・19
平成17年度 一般会計決算による主な投資的経費の内訳	20・21
平成17年度 事業に対する起債額調べ	22・23
平成17年度 決算カード	24
6. 財政用語	25・26

1.公表のことば

地方自治法第243条の3第1項及び菊池市財政事情の公表に関する条例（平成17年菊池市条例第52号）の規定により、菊池市の財政事情を公表します。

ここに公表します「財政白書」は、市民の皆様に市財政の現況をお知らせすることによって、実態と主要施策についてご理解を得るため、毎年2回定期的に公表しているものであります。

今回は、平成18年9月30日現在における平成18年度予算の事業執行状況並びに平成17年度の菊池市歳入歳出決算の内容をお知らせしまして、皆さんの税金がどのように支出されているか、またどのような事業に使う予定であるかを公表いたします。

平成18年11月1日

菊池市長 福村 三男

収入及び支出の概況

平成18年度 会計別予算状況 (繰越分を含む)

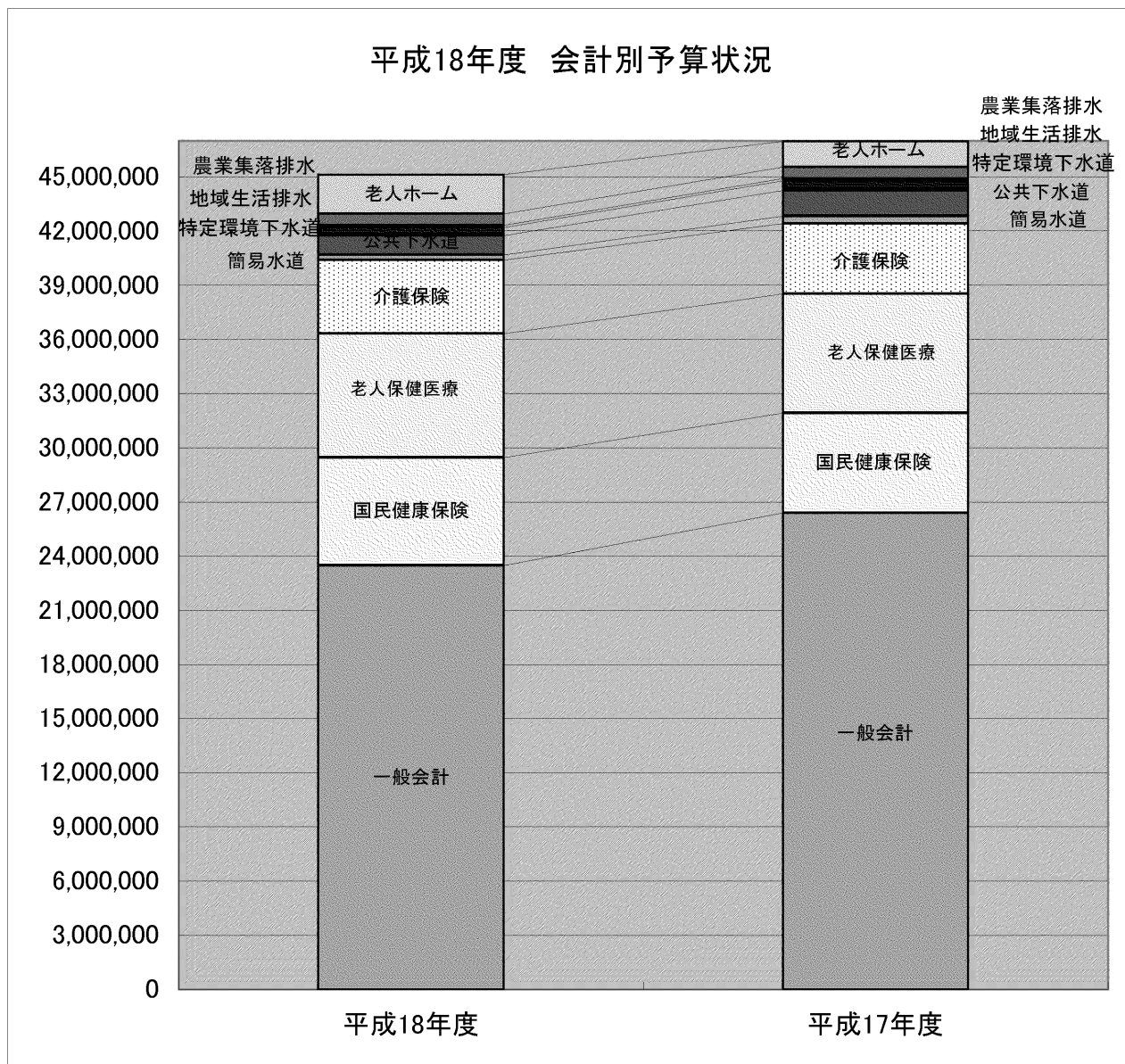
※平成18年9月30日現在

◎ 会計別予算

(単位:%千円)

	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	比較	伸率
一般会計	23,483,900	52.0	26,406,302	56.2	△ 2,922,402	△ 11.07
国民健康保険	5,978,908	13.2	5,509,805	11.7	469,103	8.5
老人保健医療	6,838,815	15.2	6,613,348	14.1	225,467	3.4
介護保険	4,087,969	9.1	3,874,188	8.3	213,781	5.5
簡易水道	283,523	0.6	416,585	0.9	△ 133,062	△ 31.9
公共下水道	1,070,084	2.4	1,429,202	3.0	△ 359,118	△ 25.1
特定環境下水道	461,091	1.0	540,930	1.2	△ 79,839	△ 14.8
地域生活排水	105,634	0.2	130,330	0.3	△ 24,696	△ 18.9
農業集落排水	648,393	1.4	610,656	1.3	37,737	6.2
老人ホーム	2,174,020	4.8	1,422,688	3.0	751,332	52.8
計	45,132,337	100.0	46,954,034	100.0	△ 1,821,697	△ 3.9

平成18年度 会計別予算状況



平成18年度 一般会計歳入予算款別内訳表 (繰越分を含む)

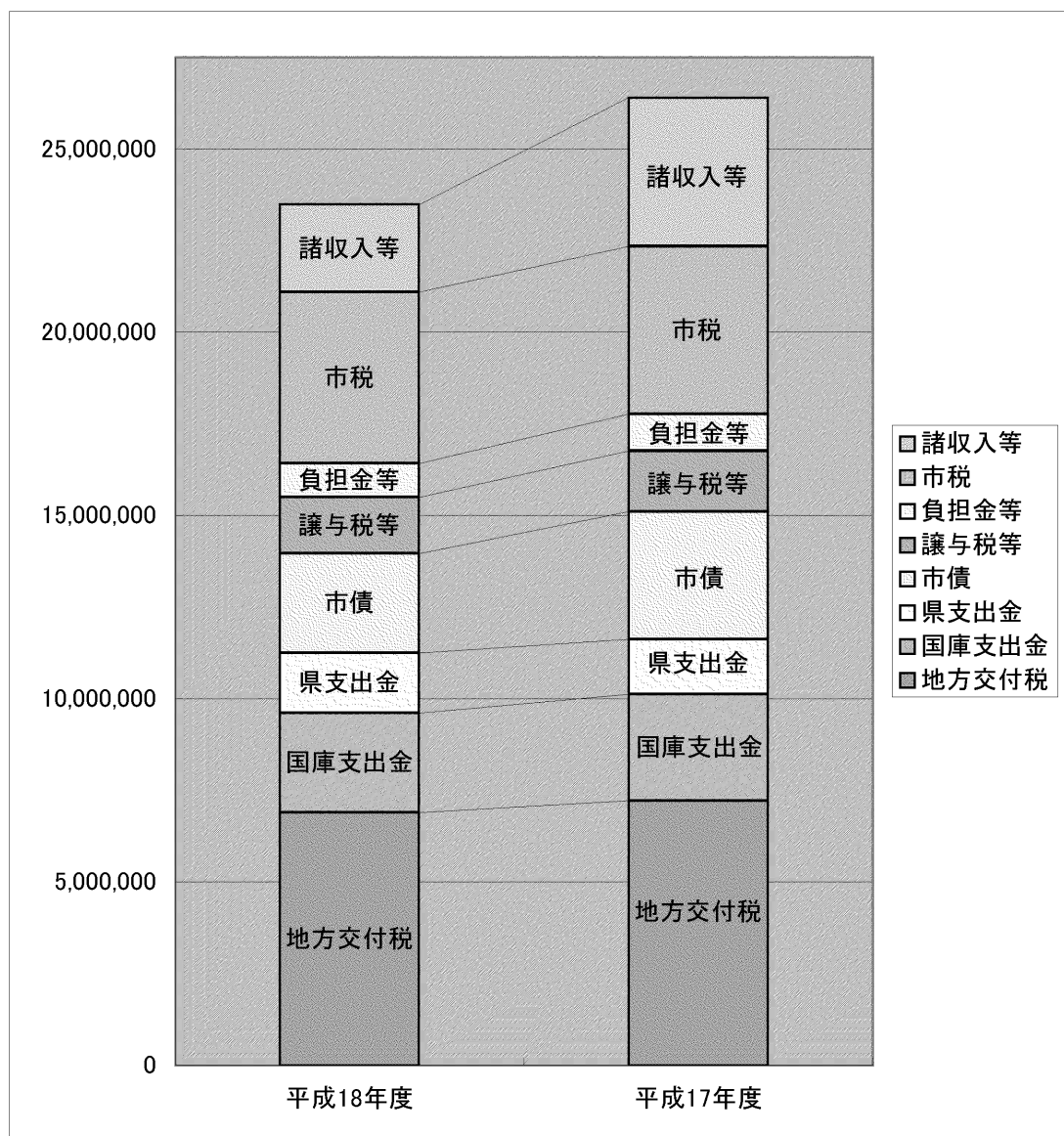
※平成18年9月30日現在

◎一般会計歳入予算

(単位：%、千円)

		平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	比較	伸率
依存財源	地方交付税	6,900,000	29.4	7,225,000	27.4	△ 325,000	△ 4.5
	国庫支出金	2,706,918	11.5	2,894,437	11.0	△ 187,519	△ 6.5
	県支出金	1,641,443	7.0	1,506,782	5.7	134,661	8.9
	市債	2,707,400	11.5	3,487,000	13.2	△ 779,600	△ 22.4
	譲与税等	1,538,566	6.6	1,653,383	6.3	△ 114,817	△ 6.9
自主財源	負担金等	926,207	3.9	996,110	3.8	△ 69,903	△ 7.0
	市税	4,674,493	19.9	4,583,882	17.4	90,611	2.0
	諸収入等	2,388,873	10.2	4,059,708	15.4	△ 1,670,835	△ 41.2
計		23,483,900	100.0	26,406,302	100.0	△ 2,922,402	△ 11.1

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成18年度 一般会計歳出予算款別内訳表

※平成18年9月30日現在

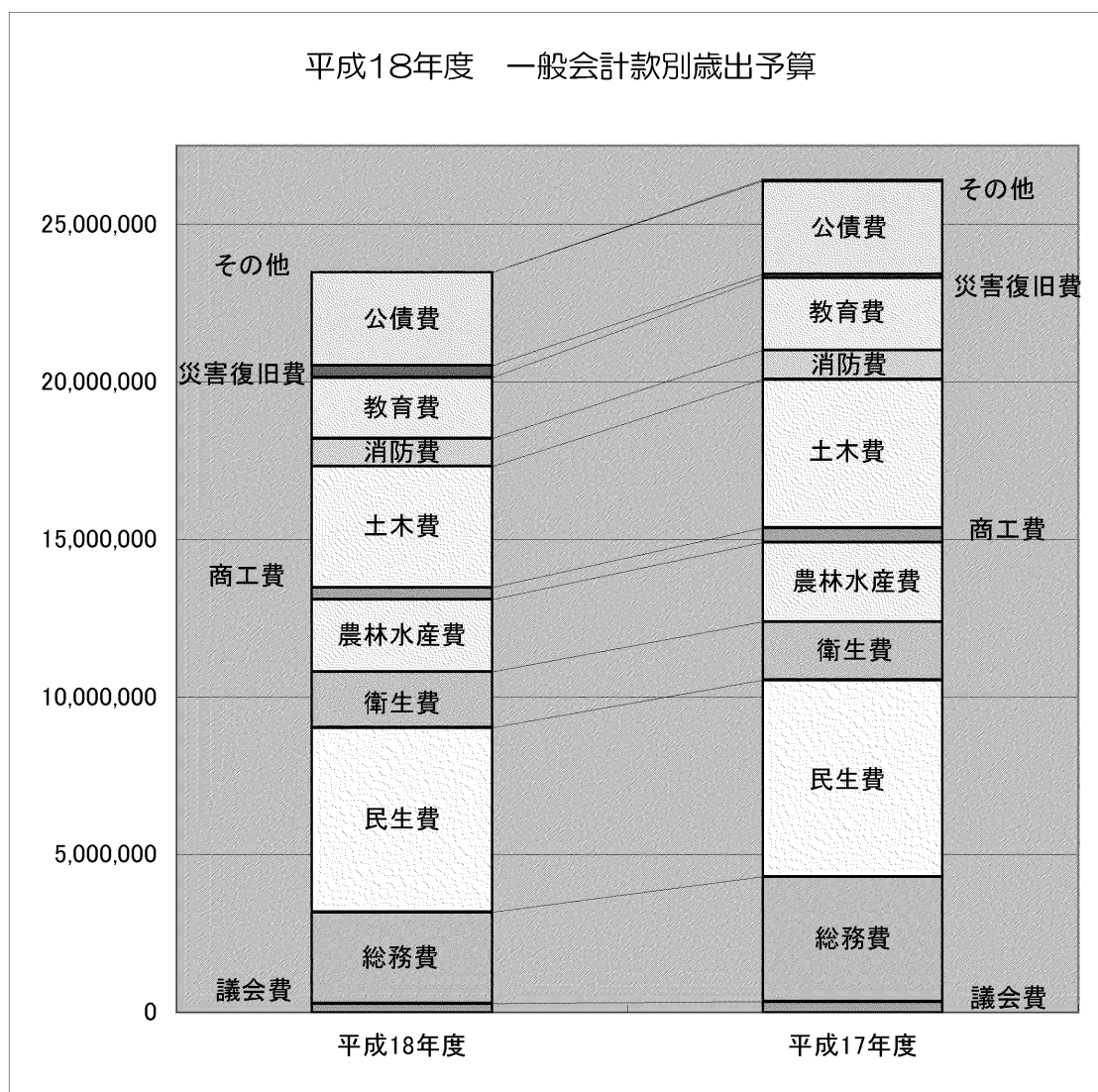
◎一般会計款別歳出予算

(単位：%,千円)

	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	対前年度	構成比
議会費	274,962	1.2	349,410	1.3	△ 74,448	△ 0.1
総務費	2,895,114	12.3	3,946,436	14.9	△ 1,051,322	△ 2.6
民生費	5,865,836	25.0	6,254,442	23.7	△ 388,606	1.3
衛生費	1,776,431	7.6	1,847,685	7.0	△ 71,254	0.6
農林水産費	2,283,848	9.7	2,504,585	9.5	△ 220,737	0.2
商工費	376,699	1.6	467,807	1.8	△ 91,108	△ 0.2
土木費	3,848,919	16.4	4,710,012	17.8	△ 861,093	△ 1.4
消防費	889,186	3.8	915,058	3.5	△ 25,872	0.3
教育費	1,935,277	8.2	2,298,222	8.7	△ 362,945	△ 0.5
災害復旧費	369,294	1.6	112,852	0.4	256,442	1.2
公債費	2,959,233	12.6	2,974,407	11.3	△ 15,174	1.3
その他	9,101		25,386	0.1	△ 16,285	△ 0.1
計	23,483,900	100.0	26,406,302	100.0	△ 2,922,402	△ 0.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

平成18年度 一般会計款別歳出予算

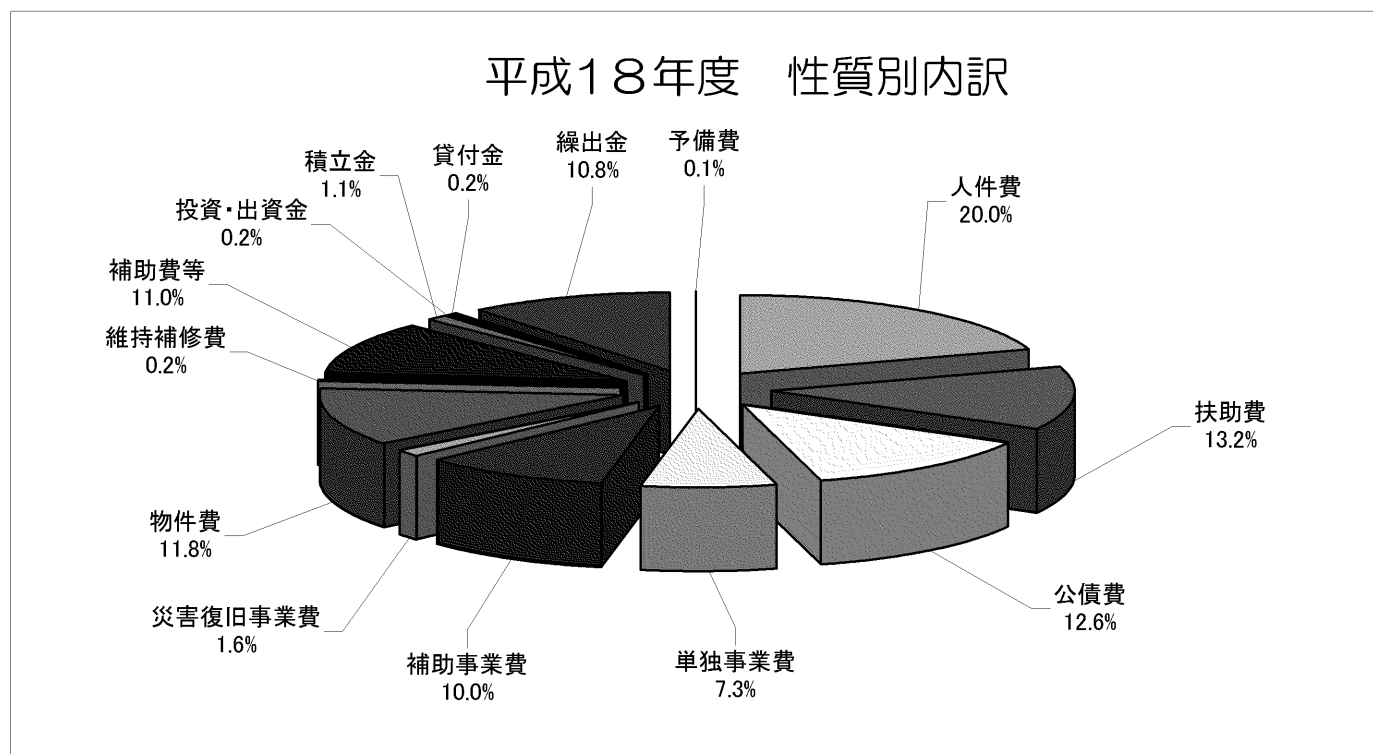


平成18年度一般会計予算性質別内訳（繰越分を含む）

※平成18年9月30日現在
（単位：千円、％）

区 分 性質別経費	平成18年度当初		補 正 第 1 回	補 正 第 2 回	補 正 第 3 回	補 正 第 4 回	補 正 第 5 回	補 正 第 6 回	平成18年9月30日現在	
	金 額	構成比							金 額	構成比
I 義務的経費	10,611,279	46.5			131,471			551	10,743,301	45.7
① 人件費	4,692,854	20.6			101			551	4,693,506	20.0
② 扶助費	2,959,195	13.0			131,370				3,090,565	13.2
③ 公債費	2,959,230	13.0							2,959,230	12.6
II 投資的経費	3,986,434	17.5	3,292	53,560	13,635	29,599	25,134	308,642	4,420,296	18.8
① 単独事業費	1,630,318	7.1			9,900	15,000	22,137	30,740	1,708,095	7.3
② 補助事業費	2,323,743	10.2			3,735	14,599	2,997		2,345,074	10.0
③ 災害復旧事業費	32,373	0.1	3,292	53,560				277,902	367,127	1.6
III その他の経費	8,211,612	36.0			40,319		3,652	64,720	8,320,303	35.4
① 物件費	2,723,605	11.9			16,598		3,652	22,230	2,766,085	11.8
② 維持補修費	54,156	0.2			1,465			426	56,047	0.2
③ 補助費等	2,483,765	10.9			11,954			89,719	2,585,438	11.0
④ 積立金	234,108	1.0			10,302			9,643	254,053	1.1
⑤ 投資・出資金	40,000	0.2							40,000	0.2
⑥ 貸付金	53,516	0.2							53,516	0.2
⑦ 繰出金	2,602,462	11.4						△ 57,298	2,545,164	10.8
⑧ 予備費	20,000	0.1							20,000	0.1
合 計	22,809,325	100.0	3,292	53,560	185,425	29,599	28,786	373,913	23,483,900	100.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成18年度一般会計予算の執行状況（繰越分を含む）

〈歳入〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 収入額	5月 収入額
1	市税	4,674,493		4,674,493	72,673	625,363
2	地方譲与税	749,867		749,867		
3	利子割交付金	14,400		14,400		
4	配当割交付金	3,600		3,600		
5	株式等譲渡所得割交付金	1,798		1,798		
6	地方消費税交付金	505,000		505,000		
7	ゴルフ場利用税交付金	34,000		34,000		
8	自動車取得税交付金	135,000		135,000		
9	地方特例交付金	83,800		83,800	71,147	
10	地方交付税	6,900,000		6,900,000	1,634,273	
11	交通安全対策特別交付金	11,101		11,101		
12	分担金及び負担金	422,302	24,703	447,005	16,147	27,294
13	使用料及び手数料	479,202		479,202	18,209	50,278
14	国庫支出金	2,613,251	93,667	2,706,918	68,593	86,510
15	県支出金	1,479,191	162,252	1,641,443	53	33,208
16	財産収入	57,858	5,913	63,771		3,427
17	寄附金	2	70	72		570
18	繰入金	1,535,016	△ 13,699	1,521,317	1,372	2,744
19	繰越金	252,487	256,367	508,854		
20	諸収入	284,557	10,302	294,859	1,271	5,249
22	市債	2,572,400	135,000	2,707,400		
	合 計	22,809,325	674,575	23,483,900	1,883,738	834,643

〈歳出〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 支出額	5月 支出額
1	議会費	274,962		274,962	21,628	20,208
2	総務費	2,840,952	52,085	2,893,037	93,006	139,858
3	民生費	5,716,847	145,109	5,861,956	238,661	250,156
4	衛生費	1,747,642	28,789	1,776,431	141,614	67,342
5	農林水産業費	2,222,426	59,327	2,281,753	22,625	34,793
6	商工費	312,297	64,402	376,699	8,394	33,466
7	土木費	3,872,402	△ 23,813	3,848,589	28,087	93,977
8	消防費	889,186		889,186	157,628	7,878
9	教育費	1,921,005	11,755	1,932,760	44,741	117,749
10	災害復旧費	32,373	336,921	369,294		224
11	公債費	2,959,233		2,959,233		
13	予備費	20,000		20,000		
	合 計	22,809,325	674,575	23,483,900	756,384	765,651

※平成18年9月30日現在

〈歳入〉

(単位：千円、%)

款別	区分	6月 収入額	7月 収入額	8月 収入額	9月 収入額	収入済額 D	D/C
1	市税	1,014,541	398,760	455,974	354,572	2,921,883	62.5
2	地方譲与税		121,603		172,182	293,785	39.2
3	利子割交付金			6,368		6,368	44.2
4	配当割交付金			3,348		3,348	93.0
5	株式等譲渡所得割交付金			28		28	1.6
6	地方消費税交付金	125,605			177,834	303,439	60.1
7	ゴルフ場利用税交付金			16,445		16,445	48.4
8	自動車取得税交付金			43,699		43,699	32.4
9	地方特例交付金				54,440	125,587	149.9
10	地方交付税	1,634,273			1,744,622	5,013,168	72.7
11	交通安全対策特別交付金				7,084	7,084	63.8
12	分担金及び負担金	26,848	25,510	29,151	29,102	154,052	34.5
13	使用料及び手数料	46,603	37,338	35,882	49,071	237,381	49.5
14	国庫支出金	30,600	30,600	156,477	131,775	504,555	18.6
15	県支出金		13,452	52,435	46,424	145,572	8.9
16	財産収入	1,586	3,666	763	3,726	13,168	20.6
17	寄附金					570	791.7
18	繰入金	8,688	3,201		6,342	22,347	1.5
19	繰越金	904,231				904,231	177.7
20	諸収入	14,161	18,588	16,612	15,813	71,694	24.3
22	市債						
	合計	3,807,136	652,718	817,182	2,792,987	10,788,404	45.9

〈歳出〉

(単位：千円、%)

款別	区分	6月 支出額	7月 支出額	8月 支出額	9月 支出額	支出済額 D	D/C
1	議会費	43,226	12,842	12,034	15,269	125,207	45.5
2	総務費	569,548	163,177	140,091	206,635	1,312,315	45.4
3	民生費	458,593	472,296	296,191	272,018	1,987,915	33.9
4	衛生費	149,187	120,851	76,203	138,115	693,312	39.0
5	農林水産業費	80,545	42,912	38,479	55,303	274,657	12.0
6	商工費	51,028	19,041	22,328	56,882	191,139	50.7
7	土木費	132,432	110,775	101,848	165,974	633,093	16.5
8	消防費	199,914	1,369	7,131	192,925	566,845	63.7
9	教育費	222,514	157,639	124,494	171,419	838,556	43.4
10	災害復旧費	4,442	1,044	33,337	9,029	48,076	13.0
11	公債費	561		30,048	909,191	939,800	31.8
12	諸支出金						
13	予備費						
	合計	1,911,990	1,101,946	882,184	2,192,760	7,610,915	32.4

平成18年度 税の徴収状況

平成18年9月30日現在

(単位：千円、%)

税目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,214,804	1,286,209	619,075	51.0	48.1
		滞納繰越分	5,476	167,149	6,247	114.1	3.7
	法人市民税	現年課税分	462,882	421,356	357,763	77.3	84.9
		滞納繰越分	1	9,181	485	48,500.0	5.3
	固定資産税	現年課税分	2,422,620	2,428,254	1,571,620	64.9	64.7
		滞納繰越分	29,196	453,654	19,592	67.1	4.3
	交付金	現年課税分	93,966	93,685	93,124	99.1	99.4
	軽自動車税	現年課税分	110,819	119,907	109,077	98.4	91.0
滞納繰越分		1,384	12,836	939	67.8	7.3	
市たばこ税	現年課税分	309,104	160,808	133,149	43.1	82.8	
目的税	入湯税	現年課税分	24,240	9,949	9,949	41.0	100.0
		滞納繰越分	1	7,032			
合計	現年課税分	4,638,435	4,520,168	2,893,757	62.4	64.0	
	滞納繰越分	36,058	649,852	27,263	75.6	4.2	
	計	4,674,493	5,170,020	2,921,020	62.5	56.5	

平成17年度 税の徴収実績

平成18年9月30日現在

(単位：千円、%)

税目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,093,573	1,150,026	1,120,467	102.5	97.4
		滞納繰越分	5,000	140,471	10,480	209.6	7.5
	法人市民税	現年課税分	428,051	418,239	418,032	97.7	100.0
		滞納繰越分	1	487	23	2,300.0	4.7
	固定資産税	現年課税分	2,521,443	2,700,717	2,602,452	103.2	96.4
		滞納繰越分	19,700	385,240	25,609	130.0	6.6
	交付金	現年課税分	96,063	96,280	96,280	100.2	100.0
	軽自動車税	現年課税分	104,421	115,674	111,087	106.4	96.0
滞納繰越分		671	10,669	1,571	234.1	14.7	
市たばこ税	現年課税分	294,047	302,985	302,985	103.0	100.0	
目的税	入湯税	現年課税分	20,910	27,035	24,036	114.9	88.9
		滞納繰越分	1	4,033			
合計	現年課税分	4,558,508	4,810,956	4,675,339	102.6	97.2	
	滞納繰越分	25,373	540,900	37,683	148.5	7.0	
	計	4,583,881	5,351,856	4,713,022	102.8	88.1	

平成18年度 特別会計収支状況

(予算現額及び収支)

平成18年9月30日現在

1. 国民健康保険事業特別会計

(単位：千円)

区分	予算現額 A	収支額 B	B/A
歳入	5,978,908	1,572,999	26.3 %
歳出	5,978,908	2,302,993	38.5 %

2. 老人保健医療事業特別会計

(単位：千円)

区分	予算現額 A	収支額 B	B/A
歳入	6,838,815	2,870,347	42.0 %
歳出	6,838,815	2,775,060	40.6 %

3. 介護保険事業特別会計

(単位：千円)

区分	予算現額 A	収支額 B	B/A
歳入	4,087,969	1,570,210	38.4 %
歳出	4,087,969	1,557,008	38.1 %

4. 簡易水道事業特別会計

(単位：千円)

区分	予算現額 A	収支額 B	B/A
歳入	283,523	54,152	19.1 %
歳出	283,523	59,441	21.0 %

5. 公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

区分	予算現額 A	収支額 B	B/A
歳入	1,070,084	149,285	14.0 %
歳出	1,070,084	149,285	14.0 %

6. 特定環境保全公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

区分	予算現額 A	収支額 B	B/A
歳入	461,091	34,897	7.6 %
歳出	461,091	152,872	33.2 %

7. 地域生活排水処理事業特別会計

(単位：千円)

区分	予算現額 A	収支額 B	B/A
歳入	105,634	8,134	7.7 %
歳出	105,634	24,031	22.7 %

8. 農業集落排水事業特別会計

(単位：千円)

区分	予算現額 A	収支額 B	B/A
歳入	648,393	55,403	8.5 %
歳出	648,393	197,859	30.5 %

9. 特別養護老人ホーム特別会計

(単位：千円)

区分	予算現額 A	収支額 B	B/A
歳入	2,174,020	343,593	15.8 %
歳出	2,174,020	543,096	25.0 %

地方債現在高調べ

平成18年9月30日現在

(単位：千円)

会計別	平成17年度末 未償還元金A	平成18年度支出状況			平成18年度 借入予定額 (繰越を含む) C	差引現在高 A-B+C	備考
		元金B	利子	計			
一般会計	27,668,923	2,415,951	500,180	2,916,131	2,710,000	27,962,972	
簡易水道事業特別会計	773,018	29,010	20,405	49,415	98,900	842,908	
公共下水道事業特別会計	4,254,830	319,838	166,720	486,558	324,400	4,259,392	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	4,029,628	165,030	74,879	239,909	103,100	3,967,698	
地域生活排水処理事業特別会計	215,112	4,092	3,917	8,009	41,500	252,520	
農業集落排水事業特別会計	4,024,630	208,757	88,574	297,331	102,800	3,918,673	
特別養護老人ホーム特別会計	150,471	12,475	5,666	18,141	1,014,000	1,151,996	
合計	41,116,612	3,155,153	860,341	4,015,494	4,394,700	42,356,159	

※平成18年度借入予定額には平成17年度からの繰越分を含む

平成18年度 一時借入金に関する調べ

平成18年9月30日現在

(単位：千円)

借入先	借入年月日	借入金額	利率 (%)	返済年月日	借入目的

市有財産の状況

(1) 土地及び建物

(平成18年9月30日現在)

(単位：㎡)

区 分	行政財産		普通財産	
	土地(地積)	建 物	土地(地積)	建 物
本庁舎	12,401	4,992		
総合支所等	29,462	8,519		
公共 用 財 産	小学校	292,976	54,556	
	中学校	144,150	36,297	
	公営住宅	2,379,634	72,576	
	公 園	291,185	2,137	
	その他	1,357,029	164,259	749,089
山 林			10,758,966	
合 計	4,506,837	343,336	11,508,055	3,030

(2) 物権

(単位：㎡)

区 分	面 積
地上権	12,985 ㎡
賃貸権	29,386 ㎡
温泉権	12 ㎡

(3) 有価証券

(単位：千円)

区 分	額 面
株券	53,025

(4) 基金

(単位：千円)

区 分			H17.9.30現在	H18.9.30現在	
財政調整基金		災害復旧、地方債の繰上償還、及び財源不足補てん	4,339,537	4,452,939	
減債基金		市債の償還、市債の適正管理、財政の健全運営	1,000,563	1,000,952	
そ の 他 特 定 目 的 の 基 金	取 崩 型 積 立 型	奨学基金	奨学資金の給付	32,488	31,960
		ジュニアホップ-ツ育成ゆうり基金	ジュニアホップ-ツの振興	2,200	2,701
		振興基金	地域振興	0	904,049
		環境整備基金	環境保全活動支援及び廃棄物処理施設周辺整備	89,794	113,329
		小計		124,482	1,052,039
土地開発基金	現金	公用・公共用土地の先行取得により事業の円滑執行	535,543	546,163	
	土地	基金で取得している面積を表示(単位：㎡)	3,241.35	3,241.35	
国民健康保険財政調整基金		国民健康保険財政の健全運営	432,009	432,367	
介護給付費準備基金		介護保険の円滑な運営	87,973	87,990	
旭志村簡易水道財政調整基金		簡易水道事業の健全運営	103,482	48,557	
特別養護老人ホームつまごめ荘整備等基金		特別養護老人ホームの施設整備、改良	352,988	241,517	
特別養護老人ホームつまごめ荘財政調整基金		特別養護老人ホームの健全運営	0	93,282	

(5) 出資による権利

(単位：千円)

区 分	金 額
菊池市森林組合出資金	8,138
熊本県農業信用基金協会出資金	9,150
熊本県中小企業設備貸与公社設立出資金	180
(財)熊本県農業公社出資金	2,470
熊本県畜産協会出資金	1,920
菊池市土地開発公社出資金	21,000
熊本県農業後継者育成基金出資金	5,961
熊本県林業公社出資金	200
有限会社ファームきくち出資金	50,000
有限会社きくち観光物産館設立出資金	5,200
七城町特産品センター出資金	65,200
七城町振興公社出資金	68,000
七城町銘柄米センター出資金	80,000
旭志ふれあいセンター出資金	15,300
友朋の里湧水出資金	8,200
熊本県林業従事者育成基金拠出金	7,125
熊本県信用保証協会出捐金	44,570
熊本県農地管理公社出捐金	916
熊本県スポーツ災害見舞金出捐金	336
熊本県中小企業振興公社出捐金	300
熊本県角膜、腎臓バンク協会出捐金	2,805
熊本県暴力追放協議会出捐金	1,290
熊本さわやか長寿財団設立出捐金	2,804
砂防フロンティア整備推進機構設立出捐金	102
熊本開発研究センター出捐金	296
ふるさとの川モデル事業出捐金	1,000
熊本県雇用環境整備協会出捐金	6,700
熊本テクノポリスバイオ研究開発出捐金	34,000
熊本テクノポリス技術開発基金による債務保証事業への出捐金	37,112
計	480,275

(7) 物 品

区 分	台 数
普通自動車	89
マイクロバス	13
軽自動車	48
消防自動車	106
小型動力ポンプ	146
原動機付自転車	2
ハキューム車	1
土木用特殊自動車	6
自転車	38
農業用機械	24
事務用機械	46
その他	168
和船、審判艇	7
ナックルフォア	7
船台牽引動力車	1
ピアノ	4
絵画	108
プレハブ	4

(6) 債 権

(単位：千円)

区 分	金 額
市民税(特徴4・5月分)	107,750
下水道事業受益者負担金	4,201
貸付金(住宅貸付金)	81,073
計	193,024

4. 住民の負担状況

年度別人口・世帯数

(単位：人)

区 分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
人 口			52,854	52,642
世 帯 数			17,161	17,374

※ 人口及び世帯数は、9月末現在の調べによる。

市税の負担状況（現年課税分）

平成18年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	調 定 額			現計予算	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	
住民の税負担	市民税 (法人を除く)	1世帯あたり		1,526,625	1,220,280
		1人あたり		89	70
				29	23
	固定資産 (交付金等を 除く)	1世帯あたり		2,541,143	2,451,816
		1人あたり		148	141
				48	47
	軽自動車税	1世帯あたり		105,092	112,203
		1人あたり		6	6
				2	2
	平均負担	一世帯当たり		4,172,860	3,784,299
		一人当たり		243	218
				79	72

※ 平均負担は端数調整により合計と一致しません。

1人あたりの借金（地方債）残高

平成18年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	地方債年度末現在高(普通会計)			現計予算
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
地方債現在高			27,668,923	27,588,195
1人あたり			523	524

平成17年度一般会計決算の概況

1 決算規模

歳入 266億42百万円（前年度281億8百万円 対前年14億66百万円の減少）
歳出 257億38百万円（前年度256億74百万円 対前年 64百万円の増加）

2 決算収支

実質収支 7億52百万円の黒字
単年度収支 7億05百万円の赤字

3 歳入

市税 48億82百万円（前年度46億52百万円 1.4%増）
[水とみどりの森づくり税導入、配偶者均等割の非課税の廃止等による増]
※ 徴収率 現年分97.2%（前年度97.5%） 滞納繰越分7.0%（前年度12.3%）
合計88.2%（前年度89.3%）
地方交付税 82億49百万円（前年度4億97百万円 6.4%の増）
地方債 臨財債 8億4百万円（前年度10億43百万円 22.9%の減）
減税補てん債 60百万円（前年度51百万円 16.3%の増）
その他 19億3百万円（前年度27億91百万円 31.8%の減）
合計 27億67百万円（前年度38億85百万円 28.8%の減）
繰入金 11億52百万円（前年度30億75百万円 62.5%の減）
国庫支出金 29億73百万円（前年度22億32百万円 33.2%の増）
都道府県支出金 12億83百万円（前年度20億 百万円 36.0%の減）

4 歳出

人件費 47億33百万円（前年度45億76百万円 3.4%の増）
扶助費 29億19百万円（前年度26億54百万円 10.0%の増）
公債費 28億21百万円（前年度32億68百万円 13.7%の減）
繰出金 25億90百万円（前年度27億17百万円 4.7%の減）
うち 下水道事業 9億38百万円 ・ 国保事業 4億53百万円
老保事業 5億円 ・ 介護事業 6億96百万円

普通建設事業 52億48百万円（前年度61億64百万円 14.8%の減）
うち補助事業 25億4百万円（前年度29億1百万円 13.7%の減）
うち単独事業 24億75百万円（前年度29億11百万円 15.0%の減）
補助費等 22億35百万円（前年度27億13百万円 17.6%の減）

5 財政指標

経常収支比率	91.6%	(前年度88.3% 3.3ポイントの増)
[高齢者の増加等による扶助費の上昇、また、ハード事業については庁舎建設等を控えており公債費の上昇が考えられ経常収支比率の上昇が懸念される]		
公債費負担比率	14.1%	(前年度15.3% 1.2ポイントの減)
起債制限比率	8.8%	(前年度9.3% 0.5ポイントの減)

6 将来にわたる実質的な財政負担

地方債現在高	276億69百万円	(前年度273億34百万円 7.6%の増)
※対標財規模比	209.7%	(前年度217.3% 7.6%の減)
債務負担行為の翌年度以降支出予定額	30億円	
積立金現在高	64億92百万円	(前年度55億52百万円 16.9%の増)
財政調整基金	44億51百万円	(前年度43億円 3.5%の増)
減債基金	10億1百万円	(前年度10億円 0.02%の増)
特定目的基金	10億40百万円	(前年度2億51百万円 414.5%の増)
※積立金のうち財政調整可能額	54億52百万円	※対標財規模 41.3%
(財政調整基金、減債基金以外の財政調整可能な基金名：なし)		

7 中期財政計画（策定の有・無）

無

平成18年度中に策定予定

計画期間 平成18年度から平成21年度の4年間

「三位一体の改革」の動向に対応しうよう策定する。

8 財政健全化の取組

市町村合併に伴い、各種団体への補助費等については見直しまたは廃止等も踏まえ今後検討していくものである。

物件費等については本庁一括管理（消耗品等）の下、削減を図っていく。

9 主な課題

本市の主な課題については、次のとおり。

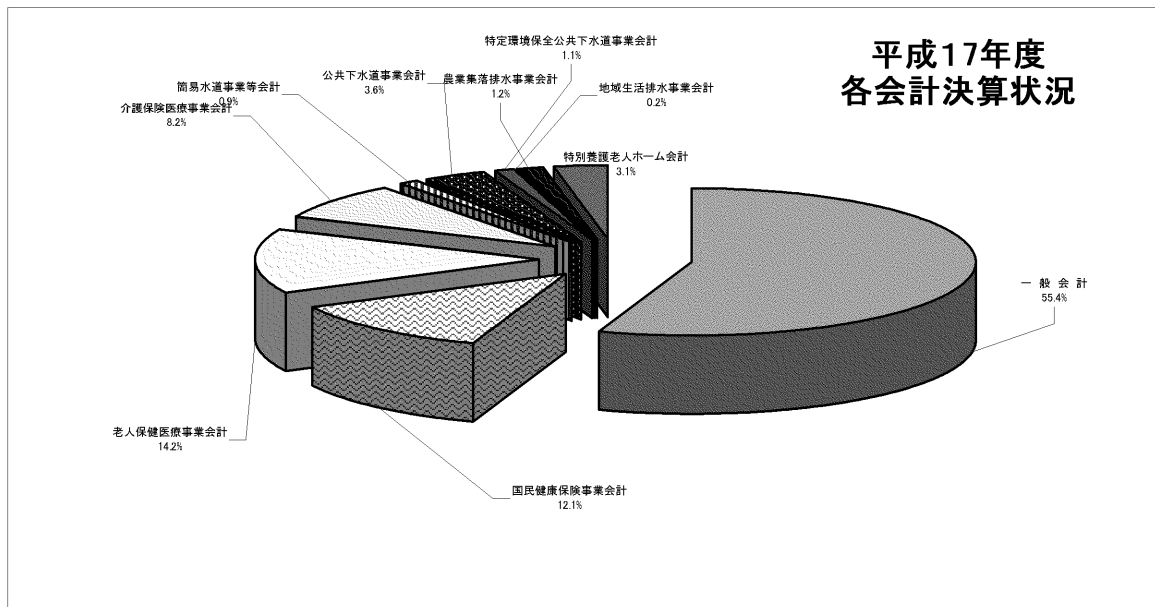
- 市税徴収率の向上
- 下水道事業等への繰出金の増加
- 新市建設計画に基づく投資的経費の増加

平成17年度各会計別決算状況

※平成18年5月31日現在
(単位：千円)

会計の種類別	予算現額 A	歳入決算 B	歳出決算 C	残額 (B-C)	C/A	備考	
一般会計	26,232,278	26,641,829	24,637,598	2,004,231	93.9		
特別会計	国民健康保険事業 会計	5,709,841	5,463,446	5,385,777	77,669	94.3	一般会計 繰入金 374,889
	老人保健医療事業 会計	6,726,829	6,649,816	6,649,816		98.9	〃 448,008
	介護保険医療事業 会計	3,900,837	3,873,912	3,761,996	111,916	96.4	〃 614,130
	簡易水道事業等会 計	417,215	406,835	392,275	14,560	94.0	〃
	公共下水道事業会 計	1,709,919	1,164,629	1,390,101	△ 225,472	81.3	〃 500,000
	特定環境保全公共 下水道事業会計	538,703	518,595	518,595		96.3	〃 182,420
	地域生活排水事業 会計	87,110	70,756	70,754	2	81.2	〃 10,943
	農業集落排水事業 会計	564,900	556,447	556,446	1	98.5	〃 245,044
	特別養護老人ホー ム会計	1,490,989	805,619	628,734	176,885	42.2	
計	47,378,621	46,151,884	43,992,092	2,159,792	92.9	〃 2,375,434	
純 計		43,776,450	41,616,658	△ 215,642			

※決算額については純計処理を行っているため決算書の数値とは一致しません。



平成17年度一般会計決算状況(繰越額を含む)

※平成18年5月31日現在

(単位：千円)

科 目	歳 入			
	予算現額 A	構成比 (%)	収入済額 B	B/A (%)
1 市税	4,583,882	17.5	4,882,340	106.5
2 地方譲与税	682,900	2.6	606,252	88.8
3 利子割交付金	21,700	0.1	22,342	103.0
4 配当割交付金	4,313		6,605	153.1
5 株式等譲渡所得割交付金	1,798		9,035	502.5
6 地方消費税交付金	545,000	2.1	502,569	92.2
7 ゴルフ場利用税	44,000	0.2	42,560	96.7
8 自動車取得税交付金	135,300	0.5	139,682	103.2
9 地方特例交付金	150,284	0.6	150,284	100.0
10 地方交付税	7,769,193	29.6	8,249,234	106.2
11 交通安全対策特別交付金	11,400		10,282	90.2
12 分担金及び負担金	458,540	1.7	437,878	95.5
13 使用料及び手数料	556,696	2.1	554,393	99.6
14 国庫支出金	2,896,529	11.0	2,957,541	102.1
15 県支出金	1,775,592	6.8	1,280,409	72.1
16 財産収入	33,664	0.1	42,674	126.8
17 寄附金	502		7,432	1480.5
18 繰入金	1,703,893	6.5	1,152,190	67.6
19 繰越金	1,542,320	5.9	2,434,375	157.8
20 諸収入	311,132	1.2	387,051	124.4
21 市債	3,003,640	11.5	2,766,700	92.1
歳入合計	26,232,278	100.0	26,641,828	101.6

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

科 目	歳 出			
	予算現額 A	構成比 (%)	支出済額 B	B/A (%)
1 議会費	339,932	1.3	338,253	99.5
2 総務費	3,873,850	14.8	3,690,476	95.3
3 民生費	6,054,026	23.1	5,802,852	95.9
4 衛生費	1,860,232	7.1	1,800,553	96.8
5 農林水産業費	2,420,522	9.2	2,374,061	98.1
6 商工費	481,435	1.8	473,329	98.3
7 土木費	4,888,918	18.6	4,126,923	84.4
8 消防費	919,550	3.5	899,259	97.8
9 教育費	2,245,209	8.6	2,174,502	96.9
10 災害復旧費	168,840	0.6	136,294	80.7
11 公債費	2,974,407	11.3	2,821,096	94.8
12 諸支出金				
13 予備費	5,357			
歳出合計	26,232,278	99.9	24,637,598	93.9

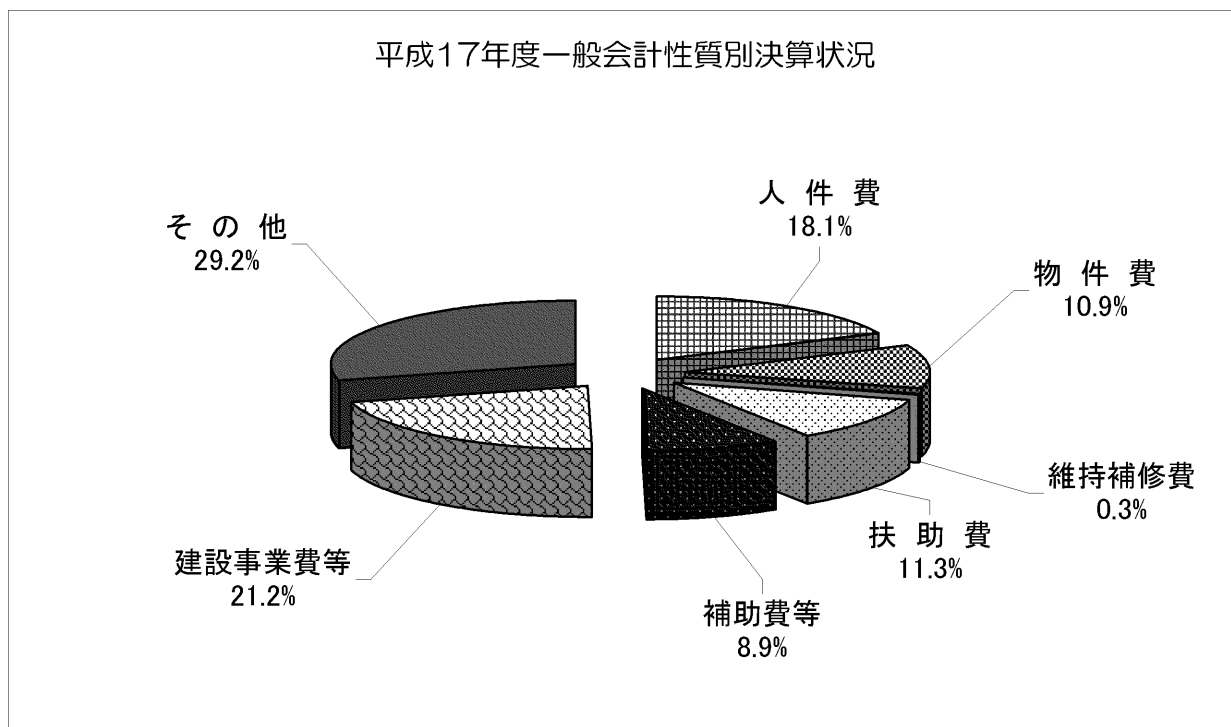
平成17年度一般会計性質別決算状況（繰越額を含む）

※平成18年5月31日現在

（単位：千円）

科 目	人 件 費	物 件 費	維持補修費	扶 助 費	補助費等	建設事業費等	そ の 他	支出済額
1.議 会 費	322,835	14,117			898	403		338,253
2.総 務 費	1,734,003	610,407	8,741		154,738	137,937	2,009,182	4,655,008
3.民 生 費	737,786	285,655	8,115	2,688,061	216,494	192,395	1,651,401	5,779,907
4.衛 生 費	229,444	663,029	6,361	205,166	406,012	170,957	34,464	1,715,433
5.農林水産業費	423,845	141,905	5,309		624,397	933,561	245,044	2,374,061
6.商 工 費	77,432	221,275	1,376		68,101	298,861	27,500	694,545
7.土 木 費	258,310	140,580	23,872		6,478	3,015,263	682,420	4,126,923
8.消 防 費	63,627	80,116	5,496		699,244	73,093		921,576
9.教 育 費	820,283	660,046	19,126	25,583	114,444	492,213	42,807	2,174,502
10.災害復旧費						136,294		136,294
11.公 債 費		3					2,821,093	2,821,096
12.諸支出金								
13.予 備 費								
合 計	4,667,565	2,817,133	78,396	2,918,810	2,290,806	5,450,977	7,513,911	25,737,598
構成割合（%）	18.1	10.9	0.3	11.3	8.9	21.2	29.2	100.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成17年度 一般会計性質別決算状況（歳出）

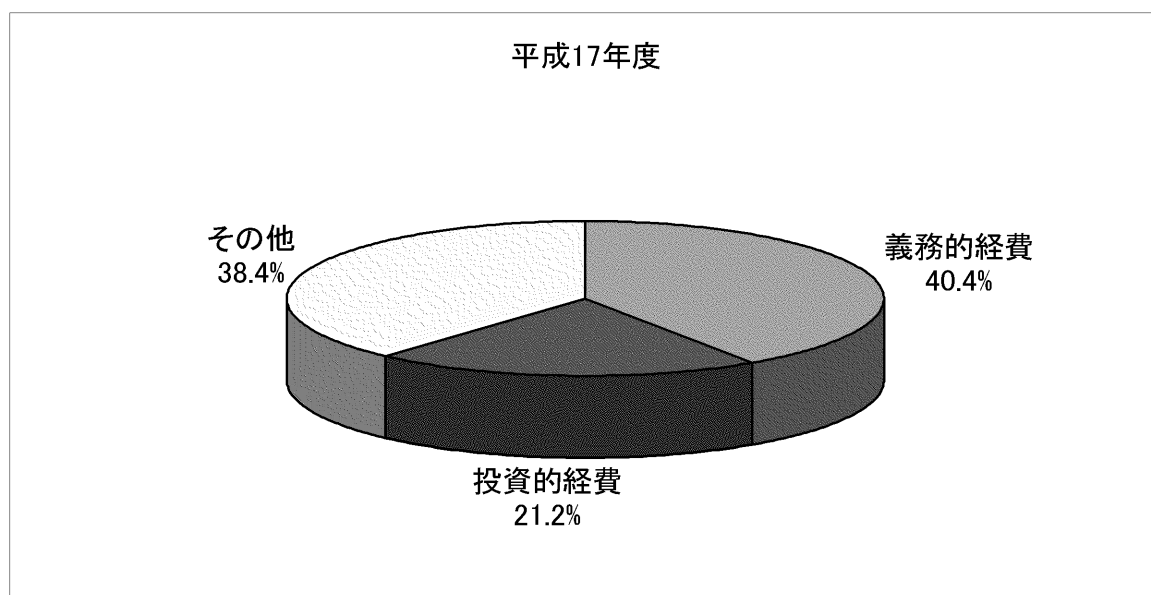
※平成18年5月31日現在
（単位：千円、％）

項目	金額	構成比	項目	金額	構成比	H16決算額	比較
義務的経費	10,407,468	40.4	人件費	4,667,565	18.1	4,575,537	92,028
			扶助費	2,918,810	11.3	2,654,099	264,711
			公債費	2,821,093	11.0	3,267,758	△ 446,665
投資的経費	5,450,977	21.2	単独事業費	2,519,739	9.8	3,163,924	△ 644,185
			補助事業費	2,526,059	9.8	2,999,670	△ 473,611
			災害復旧費	405,179	1.6	195,581	209,598
その他	9,879,153	38.4	物件費	2,817,133	10.9	3,127,265	△ 310,132
			補助費等	2,290,806	8.9	2,712,616	△ 421,810
			その他	4,771,214	18.6	2,977,746	1,793,468
合計				25,737,598	100.0	25,674,196	

※単独事業：単独事業+県営事業負担金+受託事業（単独）+同級他団体施行事業負担金

※補助事業：補助事業+国直轄事業負担金+受託事業（補助）

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成17年度一般会計による主な投資的経費の内訳

(繰越事業費を含む)

平成18年5月31日現在

(単位：千円)

	事業名	事業費
1	ウォーキングトレイル事業	331,061
2	単独事業（平成16年度地区要望維持工事）	313,665
3	街路事業	259,768
4	田島団地第2期建設事業	246,959
5	経営構造対策事業	216,372
6	旭志中央団地建設事業	213,880
7	道路新設改良事業	193,099
8	砂田西団地建設事業	174,687
9	道路整備事業	147,150
10	温泉ドーム改修事業	139,709
11	し尿処理場解体事業費	132,725
12	巨甲森線（補助）	131,248
13	国営菊池台地土地改良事業負担金	127,180
14	田島団地3期建設事業	107,485
15	高質空間形成事業	106,905
16	土地基盤整備事業費償還助成事業	81,243
17	北中学校改築事業	79,970
18	次世代育成ハード交付金事業	79,395
19	自然保養ゾーン整備事業	75,495
20	菊池公園整備事業（補助）	73,793
21	家畜排泄物利活用施設整備事業	71,747
22	現年補助災害復旧事業	69,723
23	多目的研修センター改築事業	68,843
24	道路維持費	63,036
25	七城体育館改修事業	60,431
26	生活、雨水排水路整備事業	59,769
27	単独道路事業負担金経費	59,745
28	七城運動公園クラブハウス建設事業	58,912
29	グリーンツーリズム施設整備事業	56,016
30	体育施設整備事業	52,181
31	小川記念館建設事業	50,932
32	西迫間寺小野線道路改築事業	50,268
33	県営花房北部地区経営体育成基盤整備事業	49,300
34	起債改良事業（永徳橋）	45,774
35	菊池南中学校エレベータ等設置事業	42,888
36	農村総合整備事業	42,806
37	孔子公園整備事業	42,193
38	県営加恵高島地区経営体育成基盤整備事業	41,850
39	まちづくり総合支援（高質空間形成）事業	38,950
40	市有林造成事業	38,442
41	県営赤北地区経営体育成基盤整備事業	36,491
42	七城中央プール改修事業	36,309
43	リバーサイドパーク改修事業	35,643
44	農村女性の家リニューアル事業	34,540

45	公営住宅ストック総合改善事業	34,515
46	七城老人福祉センター非常用電源整備事業	33,092
47	消防施設整備事業	30,019
48	西迫間寺小野線	29,203
49	七城芝生交流広場照明施設整備事業	28,282
50	高生産性農業集積促進事業	27,500
51	農業用施設整備事業	26,683
52	まちづくり総合支援（街路）事業	26,229
53	農道整備事業	26,087
54	合併処理浄化槽設置事業	25,920
55	堆肥散布車導入事業	25,700
56	非常備消防費	25,330
57	菊池東部地区中山間地域総合整備事業	25,100
58	七城中学校環境整備事業	23,192
59	泗水中央線	22,803
60	林業施設補助災害復旧事業	22,615
61	ふるさと農道整備事業	21,809
62	無人ヘリコプター導入事業	20,747
63	岩本姫井道路改良事業	20,378
64	巨深川線道路改築事業	20,250
65	道路橋りょう新設改良費	19,630
66	塚原原線	18,794
67	特産品センター改修事業	18,487
68	県営花房中央地区経営体育成基盤整備事業	18,400
69	小学校営繕工事	17,517
70	ほたるの里ふれあい総合公園整備事業	17,208
71	小ヶ原片川瀬線道路改良事業	16,508
72	県営福本富地区経営体育成基盤整備事業	15,400
73	七城小学校環境整備事業	15,400
74	農業施設管理事業	14,755
75	地方特定道路整備事業	14,312
76	県営築地井手2期地区地域用水環境整備事業	14,250
77	田吹富の原線	14,103
78	岩本片川瀬線改良事業	13,971
79	森林災害復旧事業	13,397
80	塚原若木線道路改良事業	13,323
81	防災対策事業	13,220
82	林道新山線離合箇所設置事業	12,865
83	大尺地区公民館建設事業	12,159
84	単独事業災害復旧事業	11,372
85	国庫災害復旧事業	11,357
86	交通安全施設整備事業	10,889
87	中学校営繕工事	10,498
88	菊池公園維持施設整備事業	10,198
89	皆保育園外壁等改修事業	10,127
90	隈府1番地複合施設管理運営費	10,006
91	県営古川兵戸井手ため池等整備事業	10,004
92	その他の投資的経費	118,795
合 計		5,450,977

平成17年度事業に対する起債額調べ

【一般会計】

(単位:千円)

事業名	起債	前借	繰越額	借入先	年利率	償還期間	左のうち 据置期間
一般公共事業債	189,400						
農業農村整備	153,300			財政融資	1.8%	10年	2年
災害関連一般分	20,000			財政融資	2.0%	15年	3年
財源対策債等分(一般事業)	16,100			財政融資	2.0%	15年	3年
公営住宅建設事業債	161,800	54,100	82,300				
田島団地建設事業	136,400	54,100	82,300	財政融資	2.2%	25年	3年
葉山団地改修事業	5,400			財政融資	1.8%	10年	2年
旭志中央団地建設事業	20,000			財政融資	2.1%	20年	3年
災害復旧事業債	36,200	21,300	9,300				
現年発生補助災害復旧事業	30,600	21,300	9,300	財政融資	1.8%	10年	2年
現年発生単独災害復旧事業	5,600			財政融資	1.8%	10年	2年
一般単独(一般)事業債	48,500						
ウォーキングトレイル事業	48,500			銀行等引受	1.627%	15年	3年
合併特例事業債	552,800	229,400	127,800				
巨高野瀬線改良工事	12,300			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
富の原西線側溝工事	14,200			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
北岸線改良舗装工事(一工区)	13,800			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
北岸線改良舗装工事(二工区)	14,300			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
中央古閑下線改良事業	20,300			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
泗水中央線道路改良事業	21,300	9,600	11,700	銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
ほたるの里ふれあい総合運動公園整備事業	45,500	9,700	35,800	銀行等引受	1.635% (利率見直し)	20年	3年
農村総合整備事業	10,100			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
まちづくり交付金事業	228,700	187,400	41,300	銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
南中エレベーター等設置事業	28,100			銀行等引受	1.95%	20年	3年
北中グラウンド整備事業	35,200			銀行等引受	1.635% (利率見直し)	20年	3年
北中屋外施設整備事業	24,200			銀行等引受	1.635% (利率見直し)	20年	3年
防災施設整備事業	15,700			銀行等引受	1.3%	5年	1年
菊池公園整備事業	52,200	22,100	30,100	銀行等引受	1.635% (利率見直し)	20年	3年
菊池川水辺公園整備事業	9,500	600	8,900	銀行等引受	1.635% (利率見直し)	20年	3年
半泉道路事業負担金	7,400			銀行等引受	1.629% (利率見直し)	15年	3年
地域活性化事業債	9,400						
農村女性の家リニューアル事業	9,400			銀行等引受	1.95%	10年	2年
辺地対策事業債	185,500	26,300	37,600				
市道西迫間寺小野線改築工事	50,200			財政融資	1.8%	10年	2年
市道塚原若木線改築工事	13,200			財政融資	1.8%	10年	2年
林道椎場1号線法面保護工事	7,000			財政融資	1.8%	10年	2年
林道新山1号線改良工事	12,800			財政融資	1.8%	10年	2年
旧東中学校改修工事(さくちふるさと水源交流館)	63,900	26,300	37,600	簡保	1.8%	10年	2年
自然保護ゾーン整備事業	29,600			簡保	1.8%	10年	2年
防火水槽設置事業	8,800			財政融資	1.8%	10年	2年
減税補てん債	59,800						
減税補てん債	59,800			簡保	2.0% (利率見直し)	20年	3年
臨時財政対策債	803,600						
臨時財政対策債	803,600			郵貯	2.0% (利率見直し)	20年	3年
一般会計 計	2,047,000	331,100	257,000				

【特別会計】

簡易水道事業債	119,000						
簡易水道事業	119,000			財政融資	2.2%	30年	5年
下水道事業債	431,400						
公共下水道事業	66,400			財政融資	2.2%	30年	5年
	40,200			公庫	2.2%	28年	5年
資本費平準化債	150,000			銀行等引受	0.97% (利率見直し)	20年	3年
特定環境保全公共下水道事業	45,300			財政融資	2.2%	30年	5年
	46,900			公庫	2.2%	28年	5年
農業集落排水施設整備事業	28,700			財政融資	2.2%	30年	5年
	29,900			公庫	2.2%	28年	5年
特定地域生活排水処理施設整備事業	24,000			財政融資	2.2%	30年	5年
介護サービス施設整備事業債	456,800	64,100	392,700				
介護サービス施設整備事業	228,000	32,000	196,000	財政融資	2.1%	20年	3年
	228,800	32,100	196,700	公庫	2.1%	15年	3年

平成17年度決算算

団 体 名	菊 池 市
市 町 村 類 型	I - 1
17年度交付税種地	I - 2

432105

H19.1.11

市 勢 状 況		産 業 構 造		地 域 指 定 の 状 況	
区 分	平成17年度	区 分	平成16年度	区 分	平成16年度
国勢調査	51,864	人口集中地区人口	7,853	第1次	7,689
平成12年(人)	52,636	平成12年(人)	7,962	平成12年	13,293
増減率(%)	△1.5	平成7年(人)	5,433	第2次	7,689
H18.3.31	52,704	国勢調査	20.6%	第3次	13,293
H17.3.31	52,788	平成7年	6,049	第1次	5,433
増減率(%)	△0.2	人口密度	22.8%	第2次	29.1%
		面積(km ²)	276.66	第3次	50.3%
				第1次	12.991
				第2次	48.9%
収入総額	26,641,828	徴収率	98.1	市 民 税	90.7
歳入総額	25,737,598	(%)	96.5	固定資産税	85.6
歳入歳出差引額	904,230	市 税 合 計	97.2	特別会計への繰り出し(千円)	88.2
翌年度繰越財源	152,614	特別会計への繰り出し(千円)	452,609		
実質収支	751,616	国民健康保険事業	500,337	・山村	
単年度収支	1,456,747	老人保健医療事業	695,823	・低開発	
積立金	1,105,020	介護保険事業		・農振	
積立金取崩額	955,450	簡易水道事業等		・農工	
実質単年度収支	4,822,152	公共下水道事業	500,000	・公園(国立)	
基準財政収入額	11,791,345	特定環境保全公下水道事業	182,420	・農山村	
基準財政必要額	6,225,317	地域生活排水処理事業	10,943		
標準財政規模	13,194,510	農業集落排水事業	245,044		
財政力指数	0.464	特別養護老人ホーム	2,587,176		
財政力3ヶ年平均	0.419	合 計	2,587,176		
実質収支比率	5.7	国際会計決算状況			
公債費比率	12.5	実質収支額(千円)	155,389		
実質公債費比率	14.1	医療給付費等精算額(千円)			
費比率3ヶ年平均	13.0	加入世帯数(世帯)	10,592		
起債制	8.3	被保険者数(人)	23,901		
起債率3ヶ年平均	9.3	一世帯当り保険収入額(円)	144,726		
経常一般財源比率	101.3	一世帯当り保険収入額(円)	70,196		
		被保険者一人当り給付額(円)	137,259		
		被保険者一人当り給付額(円)			
		一般職員	483		
		技能労務職	40		
		教育公務員	6		
		合 計	489		
		特別職			
		職 等			
		政府資金	21,727,609		
		公営企業公庫	1,286,680		
		市中銀行等	3,704,539		
		市場公債債	140,000		
		その他	810,095		
		物件債	274,463		
		債務補償等			
		その他	2,725,241		
		合 計	29,999,704		

歳入の状況		性 質 別 歳 出 の 状 況			
区 分	決算額(千円)	構成比(%)	区 分	決算額(千円)	構成比(%)
地方税	4,882,340	18.3	人件費	4,667,565	18.1
地方譲与税	606,252	2.3	うち職員給	2,853,755	11.1
利子割交付金	22,342	0.1	扶助費	2,918,810	11.3
配当割交付金	6,605		公債費	2,821,093	11.0
地方消費税交付金	502,569	1.9	元利償還金	2,821,093	11.0
地方消費税交付金	42,560	0.2	一時借入金利息	10,407,468	40.4
特別地方消費税交付金	139,682	0.5	物件費	2,817,133	10.9
自動車取得税交付金	150,284	0.6	維持補修費	78,396	0.3
地方交付税	8,249,234	31.0	補助費等	2,290,806	8.9
普通交付税	6,969,193	26.2	うち補助金	1,004,617	3.9
特別交付税	1,280,041	4.8	積立金	2,048,738	8.0
小 計	14,610,903	54.9	投資・出資・貸付金	53,888	0.2
交通安全対策交付金	10,282		繰出金	2,590,192	10.1
分担金・負担金	437,879	1.6	前年度繰上充用金	5,450,977	21.2
使用料	444,315	1.7	投資的経費	114,033	0.4
手数料	111,324	0.4	うち人件費	5,314,683	20.6
国庫支出金	2,972,976	11.2	普通建設事業	2,526,059	9.8
県支出金	1,283,138	4.8	補助事業	2,519,739	9.8
財産収入	42,674	0.2	県庫事業	288,885	1.0
寄付金	7,432		県営復旧事業費	136,294	0.5
繰入金	1,152,190	4.3	失業対策事業費	25,737,598	100.0
繰越金	367,641	1.4	合 計	17,585,319	96.2
地方債	2,766,700	10.4	地方債	12,859,561	90.4
合 計	26,641,828	100.0	※ 経常収支比率の()書きは、減税補てん債及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた経常収支比率(%)		
			※ 経常収支比率の()書きは、減税補てん債及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた経常収支比率(%)		
			※ 経常収支比率の()書きは、減税補てん債及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた経常収支比率(%)		

市 町 村 税 の 状 況		目 的 別 歳 出 の 状 況			
区 分	決算額(千円)	構成比(%)	区 分	決算額(千円)	構成比(%)
市民税	1,718,320	35.2	議会費	1,677,802	338,253
個人分	1,185,164	24.3	総務費	1,172,080	4,655,008
法人分	533,156	10.9	衛生費	505,722	5,779,907
固定資産税	2,724,341	55.8	民生費	2,880,935	1,715,433
土地	710,266	14.5	労働費	683,861	933,561
家・屋	1,282,929	26.3	農林水産業費	1,260,113	2,374,061
償却資産	634,866	13.0	商工費	638,721	694,545
交付金	96,280	2.0	土木費	98,234	4,126,923
軽自動車税	112,658	2.3	消防費	109,734	921,576
市たばこ税	302,985	6.2	教育費	303,591	2,174,502
特別土地保有税	24,036	0.5	災害復旧費	43,678	136,294
目的税	24,036	0.5	公債費	43,678	2,821,096
入場税	24,036	0.5	諸支出金	43,678	11.0
都市計画税			前年度繰上充用金		
合 計	4,882,340	100.0	合 計	25,737,598	100.0

【形式収支】

形式収支＝歳入決算額－歳出決算額

形式収支は、出納閉鎖期日現在における当該年度中に収入された現金と、支出された現金の差額を表示したものである。

【実質収支】

実質収支＝（歳入決算額－歳出決算額）－翌年度へ繰り越すべき財源

実質収支は、形式収支に発生主義的要素を加味して、本来当該年度に属すべき収支と収入との実施的な差額である。特に、決算収支を表すもので、官庁会計の累年による純剰余又は純損失を意味し、当該団体の財政の運営の状況を判断するポイントとなる。

【単年度収支】

単年度収支＝当該年度の実質収支－前年度の実質収支

当該年度（単年度）のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。

区分	前年度の実質収支が黒字の場合	前年度の実質収支が赤字の場合
単年度収支が黒字	新たな剰余が生じた	過去の赤字の解消
単年度収支が赤字	過去の剰余金を喰う	赤字額の増加

【実質単年度収支】

実質単年度収支＝単年度収支＋基金積立金＋地方債繰上償還額－基金取崩額（基金＝財政調整基金）

単年度収支が実質的にどのような状態になったかを示すもので、単年度収支に含まれている実質的な黒字要素（積立金・繰上償還金）や赤字要素（積立金取崩額）を除外したもの。

【標準財政規模】

標準財政規模＝（基準財政収入額－地方譲与税）×100／75＋地方譲与税＋普通交付税
地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常一般財源の規模。

【実質収支比率】

実質収支比率＝実質収支額÷標準財政規模×100（％）

実質収支の額の適否を判定する指標である。実質収支が黒字の場合は、整数、赤字の場合は負数で表される。経験的にはおおむね3～5％程度が望ましいと言える。

【経常収支比率】

経常収支比率＝
$$\frac{\text{経常経費に充当された一般財源の額}}{\text{経常一般財源の額}}$$

財政構造の弾力性を表す指標である。人件費・扶助費・公債費などの計上経費に、地方税（普通税）、普通交付税を中心とする経常一般財源がどの程度使われたかを表す比率で、この比率が低いほど建設事業などの臨時的経費に充当できる一般財源が豊かで、財政構造が弾力性に富んでいることを示す。

76%～85%未満	要注意ゾーン	85%以上	危険ゾーン
-----------	--------	-------	-------

【公債費負担比率】

公債費負担比率＝
$$\frac{\text{公債費充当一般財源}}{\text{一般財源総額}} \times 100\%$$

公債費による財政負担の度合いを示す指標で、15％が警戒ライン、20％が危険ラインとされている。

【公債費比率】

公債費比率＝
$$\frac{\text{償還金} - (\text{元利償還充当特定財源} + \text{災害復旧等に係る基準財政需要額算入公債費})}{(\text{標準税収入額} + \text{普通交付税}) - \text{災害復旧等に係る基準財政需要額算入公債費}}$$

地方債の元利償還金が適量かどうかをみて、地方債発行の適正を判断する指標。公債費に充てられる一般財源の額が、標準財政規模に対しどの程度の割合を示しているかを表す比率で、経常収支比率とともに財政構造の弾力性を判断する上で、重要なものである。通常10％未満が財政構造を脅かさない目安となる。

【起債制限比率】

$$\text{起債制限比率} = \frac{\text{元利償還金} - \text{元利償還充当特定財源} - \text{基準財政需要額算入公債費} - \text{事業費補正基準財政需要額算入公債費}}{\text{標準財政規模} - \text{災害復旧等に係る基準財政需要額算入公債費} - \text{事業費補正基準財政需要額算入公債費}}$$

現在起債制限比率の制限ラインは、20%とされており、制限ラインを超えると一部の地方債が許可されない。

20%以上30%未満	一般単独事業・厚生福祉施設整備事業	30%以上の団体	一般事業
------------	-------------------	----------	------

【財政力指数】

当該団体の財政力（体力）を示す指標である。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値を示す指標である。〔1〕に近くまた〔1〕を超えるほど財源に余裕があるものといえる。

【地方債】

道路改良・住宅建設等の資金調達のために借りる借金である。

【債務負担行為】

建設工事をしたり土地を購入する場合、数年度にわたり債務を負担する行為につき、その行為の内容を定めておくもの。

【積立金（基金）】

財政運営を計画的にするため、又は財源の余裕がある場合において特定の支出目的のため、年度間の財源変動に備え財源を積立てるものである。

【自主財源】

自主的に収入しうるもの。地方税・分担金・負担金・使用料・手数料・財産収入・寄付金・繰入金・繰越金・諸収入

【依存財源】

国や県の意志に基づき収入されるものをいう。地方譲与税・地方交付税・国県支出金・地方債・各種交付金

【義務的経費】

支出が義務づけられてい経費で、人件費・扶助費・公債費が該当する。

【投資的経費】

公共施設建設・道路改修等将来的に残るものに支出される経費で、普通建設事業、災害復旧事業が挙げられる。